

会計事務所 200%活用レター

Vol.23 2005.5

info@hashimotosogokaikei.com
http://www.hashimotosogokaikei.com

このレターは、会計事務所がどのようなサービスを提供しているのかを分かりやすくお伝えするために発行しています。私共の事務所が毎月の面談でお客様や知り合いの方から質問を受けお答えしたことや感じたこと等のポイントをまとめたものです。ご笑読頂ければ幸いです。

今月の「力がある言葉」 「どんな仕事もすべて肉体労働」

今回は先日参加した研修で講師の先生から教えていただいた考え方をお伝えします。

皆さんは自分が「肉体労働者ですか、頭脳労働者ですか？」という質問をされると、事務職や専門職の方は即座に「頭脳労働者です。」とお答えになるのではないのでしょうか。

たぶん皆さんは、お仕事の内容（体を使うか使わないか）で「自分は肉体労働者です。」などと決めるのではないかと思います。

しかし、その先生がおっしゃるには「どんな仕事もすべて肉体労働」と言われました。

どういう事かと言いますと、仕事というのは、まず何も知らないところから指導を受け出来るようになりますが、頭で考えているレベルではダメだということです。

先生いわく「体が自動的に動き出すまで反復練習を繰り返し、その結果出来る様になってはじめて仕事が出来ている」と言えるのだそうです。

例えば、仕事の基本である「報告、連絡、相談」についても頭で考えてから実行するのではなく、体が自動的に動くようになって、はじめて仕事のできているのです。

つまり反復練習という地道な努力をした結果、その仕事については頭で考えなくても体が勝手に処理をするレベルまでもっていくことが、仕事の極意と言えるのだそうです。

多くの方は、自分の仕事のレベルをそこまで上げなくて、楽をするために手を抜くので失敗をしてしまうのだそうです・・・。

私は「反復練習をする」ということがカギと思いましたが、皆さんはこの考え方をどう思われますか。